

令和 3 年 度

鳥羽市 企業会計 補正予算書

目 次

水道事業会計補正予算(第1号)	1
補正予算(第1号)に関する説明書	3
補正予算(第1号)実施計画 [収益的収入・支出・資本的支出]	4
予定キャッシュ・フロー計算書	5
給与費明細書	6
予定貸借対照表	8
補正予算(第1号)実施計画明細書 [収益的収入・支出・資本的支出]	10
注記	11

令和3年度鳥羽市水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和3年度鳥羽市水道事業会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和3年度鳥羽市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり改める。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	千円	千円	千円
（4） 主要な建設改良事業	417,536	30,000	447,536

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
収 入	千円	千円	千円
第1款 水道事業収益	1,200,540	152	1,200,692
第2項 営業外収益	138,991	152	139,143
支 出	千円	千円	千円
第1款 水道事業費用	1,057,410	8,600	1,066,010
第1項 営業費用	1,045,827	3,822	1,049,649
第2項 営業外費用	4,583	4,778	9,361

(資本的収入及び支出の補正)

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 315,580 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 36,270 千円と過年度損益勘定留保資金 60,676 千円、減債積立金 153,009 千円、建設改良積立金 65,625 千円で補てんするものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 345,580 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 38,998 千円と過年度損益勘定留保資金 87,948 千円、減債積立金 153,009 千円、建設改良積立金 65,625 千円で補てんするものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
支 出	千円	千円	千円
第1款 資本的支出	570,550	30,000	600,550
第1項 建設改良費	417,536	30,000	447,536

(議会の議決を経なければ流用することができない経費の補正)

第5条 予算第9条に定めた経費の金額を次のとおり改める。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	千円	千円	千円
(1) 職員給与費	74,440	3,162	77,602

(他会計からの補助金の補正)

第6条 予算第10条中「32,698 千円」を「32,850 千円」に改める。

令和3年11月30日 提 出

鳥羽市長 中村 欣一郎

水道事業会計補正予算
(第1号)に関する説明書

令和3年度鳥羽市水道事業会計補正予算（第1号）実施計画

収益的収入及び支出

収入

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業収益			1,200,540	152	1,200,692
	2 営業外収益		138,991	152	139,143
		2 他会計補助金	11,828	152	11,980

支出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業費用			1,057,410	8,600	1,066,010
	1 営業費用		1,045,827	3,822	1,049,649
		2 配水及び給水費	134,589	△ 470	134,119
		5 総係費	43,718	4,292	48,010
	2 営業外費用		4,583	4,778	9,361
		2 消費税及び地方消費税	1,290	4,778	6,068

資本的収入及び支出

支出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出			570,550	30,000	600,550
	1 建設改良費		417,536	30,000	447,536
		1 配水及び給水費 施設費	415,470	30,000	445,470

令和3年度鳥羽市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日まで)

(間接法による)

(単位:千円)

1. 営業活動によるキャッシュ・フロー	
当期純利益	42,908
減価償却費	330,120
引当金の増加(減少△)	1,918
固定資産除却費・売却損	5,000
長期前受金戻入	△ 126,477
営業活動による資産及び負債の増減	
収益に関する項目	△ 1,127
費用に関する項目	6,496
その他に関する項目	2,514
小計	261,352
利息及び配当金の受取額	586
利息の支払額	△ 2,995
営業活動によるキャッシュ・フロー	258,943
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△ 253,936
固定資産の売却による収入	0
国・県補助金等の収入	19,750
国・県補助金等の返還	0
投資有価証券の取得による支出	0
投資有価証券の売却による収入	0
一般会計からの繰入	25,170
工事負担金等収入	1,366
投資支出	△ 5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 207,655
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	85,000
企業債の返済による支出	△ 153,009
リース債務の支払	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 68,009
資金の増加(△減少)額	△ 16,721
資金の期首残高	1,964,918
資金の期末残高	1,948,197

給 与 費 明 細 書

(1) 総 括

区 分	職員数 (人)	給 与 費			法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)	
		給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)			
補正後	損益勘定支弁職員	9 (5)	41,993	22,810	64,803	12,799	77,602
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0	0	0	0	0
	合 計	9 (5)	41,993	22,810	64,803	12,799	77,602
補正前	損益勘定支弁職員	9 (5)	38,868	23,302	62,170	12,270	74,440
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0	0	0	0	0
	合 計	9 (5)	38,868	23,302	62,170	12,270	74,440
比 較	損益勘定支弁職員	0 (0)	3,125	△ 492	2,633	529	3,162
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0	0	0	0	0
	合 計	0 (0)	3,125	△ 492	2,633	529	3,162

※()内は、短時間職員であり、外書きである。手当には児童手当を含まない。

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	期末勤勉 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	通 勤 手 当	管 理 職 手 当	管理職員 特別勤務 手 当
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	補正後	1,754	15,319	1,691	639	623	27
	補正前	1,436	15,822	1,691	946	623	27
	比 較	318	△ 503	0	△ 307	0	0
	区 分	住居手当	夜間勤務 手 当	退職給付費	備 考		
		(千円)	(千円)	(千円)			
	補正後	280	0	2,477			
	補正前	280	0	2,477			
	比 較	0	0	0			

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職員数 (人)	給 与 費			法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)	
		給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)			
補正後	損益勘定支弁職員	9 (0)	34,430	20,810	55,240	11,198	66,438
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0	0	0	0	0
	合 計	9 (0)	34,430	20,810	55,240	11,198	66,438
補正前	損益勘定支弁職員	9 (0)	31,305	21,302	52,607	10,669	63,276
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0	0	0	0	0
	合 計	9 (0)	31,305	21,302	52,607	10,669	63,276
比 較	損益勘定支弁職員	0 (0)	3,125	△ 492	2,633	529	3,162
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0	0	0	0	0
	合 計	0 (0)	3,125	△ 492	2,633	529	3,162

※()内は、短時間勤務職員であり、外書きである。手当には児童手当を含まない。

手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	期末勤勉手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)	管理職手当 (千円)	管理職員特別勤務手当 (千円)
	補正後	1,754	13,757	1,624	268	623	27
	補正前	1,436	14,260	1,624	575	623	27
	比較	318	△ 503	0	△ 307	0	0
	区分	住居手当 (千円)	夜間勤務手当 (千円)	退職給付費 (千円)	備考		
	補正後	280	0	2,477			
	補正前	280	0	2,477			
	比較	0	0	0			

イ 会計年度任用職員

区分	職員数 (人)	給与費			法定福利費 (千円)	合計 (千円)	
		給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)			
補正後	損益勘定支弁職員	0 (5)	7,563	2,000	9,563	1,601	11,164
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0	0	0	0	0
	合計	0 (5)	7,563	2,000	9,563	1,601	11,164
補正前	損益勘定支弁職員	0 (5)	7,563	2,000	9,563	1,601	11,164
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0	0	0	0	0
	合計	0 (5)	7,563	2,000	9,563	1,601	11,164
比較	損益勘定支弁職員	0 (0)	0	0	0	0	0
	資本勘定支弁職員	0 (0)	0	0	0	0	0
	合計	0 (0)	0	0	0	0	0

※()内は、勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員であり、外書きである。

手当の内訳	区分	期末勤勉手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)	夜間勤務手当 (千円)	備考
	補正後	1,562	67	371	0	
	補正前	1,562	67	371	0	
	比較	0	0	0	0	

(2) 給料及び職員手当等・退職給与金の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明
給料	3,125	給与改定に伴う増減分		
		普通昇給に伴う増減分		
		その他の増減分	3,125	職員構成の変動(会計間の異動等)による増
手当	△ 492	制度改正に伴う増減分		
		その他の増減分	△ 492	職員構成の変動(会計間の異動等)による減

令和3年度鳥羽市水道事業予定貸借対照表（消費税抜き）

（令和4年3月31日）

（単位：千円）

		資 産 の 部	
1 固 定 資 産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		445,098	
ロ 建物	971,554		
減価償却累計額	486,734	484,820	
ハ 構築物	14,256,767		
減価償却累計額	7,615,734	6,641,033	
ニ 機械及び装置	2,218,011		
減価償却累計額	1,213,631	1,004,380	
ホ 車両運搬具	4,473		
減価償却累計額	3,374	1,099	
ヘ 工具器具及び備品	28,217		
減価償却累計額	22,962	5,255	
ト 建設仮勘定		52,965	
有形固定資産合計			8,634,650
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		216	
ロ 施設利用権		11,508	
ハ リース資産		0	
無形固定資産合計			11,724
(3) 投資その他の資産			
イ 投資有価証券		0	
ロ 基金		9,930	
ハ 破産更生債権等		4,426	
ニ 貸倒引当金		△ 4,426	
投資その他の資産合計			9,930
固定資産合計			8,656,304
2 流 動 資 産			
(1) 現金預金			
イ 現金		15	
ロ 預金		1,948,182	
現金預金合計			1,948,197
(2) 未収金		170,425	
貸倒引当金		△ 6,506	163,919
(3) 貯蔵品			15,042
(4) 前払金			0
(5) その他流動資産			996
流動資産合計			2,128,154
資産合計			10,784,458

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債		1,080,517
(2) 他 会 計 借 入 金		0
(3) リ ー ス 債 務		0
(4) 退 職 給 付 引 当 金		55,763

固 定 負 債 合 計

1,136,280

4 流 動 負 債

(1) 一 時 借 入 金		0
(2) 企 業 債		166,014
(3) リ ー ス 債 務		0
(4) 未 払 金		70,803
(5) 前 受 金		0
(6) 引 当 金		

イ 賞 与 引 当 金

5,109

ロ 法 定 福 利 費 引 当 金

972

引 当 金 合 計

6,081

(7) そ の 他 流 動 負 債

1,085

流 動 負 債 合 計

243,983

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金		6,168,213
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額		△ 2,685,278

繰 延 収 益 合 計

3,482,935

負 債 合 計

4,863,198

資 本 の 部

6 資 本 金

(1) 自 己 資 本 金		3,824,591
---------------	--	-----------

資 本 金 合 計

3,824,591

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金		
イ 工 事 負 担 金	210,260	
ロ 受 贈 財 産 評 価 額	58,754	
ハ 国 庫 補 助 金	167,340	
ニ 県 補 助 金	42,023	
資 本 剰 余 金 合 計		478,377

(2) 利 益 剰 余 金

イ 減 債 積 立 金

509,298

ロ 建 設 改 良 積 立 金

847,452

ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金

42,908

ニ 繰 越 利 益 剰 余 金

0

ホ 未 処 分 利 益 剰 余 金 変 動 額

218,634

利 益 剰 余 金 合 計

1,618,292

剰 余 金 合 計

2,096,669

資 本 合 計

5,921,260

負 債 資 本 合 計

10,784,458

令和3年度鳥羽市水道事業会計補正予算(第1号)実施計画明細書

収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款・項	目	既決予定額	補正予定額	計	明細		
					節	金額	備考
01水道事業収益		1,200,540	152	1,200,692			
02営業外収益		138,991	152	139,143			
	02 他会計補助金	11,828	152	11,980			
					001 一般会計補助金	152	高料金対策補助金(旧簡水分)△ 324 旧答志島簡易水道企業債利息償還補助金 △ 100 児童手当補助金 576

支出

(単位：千円)

款・項	目	既決予定額	補正予定額	計	明細		
					節	金額	備考
01水道事業費用		1,057,410	8,600	1,066,010			
01 営業費用		1,045,827	3,822	1,049,649			
	02 配水及び給水費	134,589	△ 470	134,119			
					001 給料	△ 67	職員給料 △ 67
					002 手当等	△ 210	扶養手当 180 期末勤勉手当 △ 503 通勤手当 △ 307 児童手当 420
					003 法定福利費	△ 193	共済組合負担金 △ 193
	05 総係費	43,718	4,292	48,010			
					001 給料	3,192	職員給料 3,192
					002 手当等	378	扶養手当 138 児童手当 240
					003 法定福利費	722	共済組合負担金 722
02 営業外費用		4,583	4,778	9,361			
	02 消費税及び地方消費税	1,290	4,778	6,068			
					033 消費税及び地方消費税	4,778	消費税及び地方消費税 4,778

資本的収入及び支出

支出

(単位：千円)

款・項	目	既決予定額	補正予定額	計	明細		
					節	金額	備考
01資本的支出		570,550	30,000	600,550			
01建設改良費		417,536	30,000	447,536			
	01 配水及び給水施設費	415,470	30,000	445,470			
					038 工事請負費	30,000	・河川災害復旧に伴う市道広谷口線配水管 布設替工事 30,000

注 記

I. 重要な会計方針

- 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品 先入先出法による原価法

- 2 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産(リース資産を除く)
 - ・減価償却の方法 定額法による
 - ・主な耐用年数
 - 建物 15～50年
 - 構築物 40～60年
 - 機械及び装置 6～20年
 - 工具器具及び備品 2～20年
- (2) 無形固定資産(リース資産を除く)
 - ・減価償却の方法 定額法による
 - ・主な耐用年数
 - 施設利用権 31年

- 3 引当金の計上方法

- (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、簡便法を採用し、当年度末における退職手当の要支給見込額に相当する金額を計上している。

- (2) 賞与引当金

職員の期末及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づいて当年度の負担に属する額を計上している。

- (3) 法定福利費引当金

職員の期末及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支払見込額に基づいて当年度の負担に属する額を計上している。

- (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権及び貸倒懸念債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については回収の可能性を検討し、現状に応じた不能見込額を計上している。

- 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書関連

重要な非資金取引

該当事項なし

III. 令和3年度補正予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表上に計上されている企業債（当該年度末の翌日から起算して1年以内に償還される予定のものも含む。）のうち、繰出基準に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額は、**57,158,452**円である。

2 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

令和3年度において、夏期賞与に係る前年度負担分として**5,609,000**円を取り崩した。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

令和3年度において、夏期賞与に係る法定福利費の前年度負担分として**1,031,000**円を取り崩した。

IV. セグメント情報の開示

鳥羽市水道事業では、市内全域において、同一水系による事業運営を行い、1セグメントとして
いることから記載を省略している。

V. 重要な後発事象

該当事項なし。